

賛否など態度決定に至った理由・討論

令和 7 年 9 月定例会	
議案番号 議案名	議案第 38 号 令和 7 年度松戸市一般会計補正予算（第 6 回）
議員名・会派名等	松戸志政会
賛否態度	賛成
賛否など態度決定 に至った理由や 討論	議案第 38 号、令和 7 年度松戸市一般会計補正予算（第 6 回）について、委員長の報告通り、会派松戸志政会を代表して賛成の立場で討論させていただきます。 本議案は先の全員協議会の場で、市長より示され、本会議の一般質問の議論でも明らかのように、これまでの執行部の考え方は、 ●新拠点ゾーンに移転する ●移転するのに 7 年間から 8 年間程度かかるが、最も早期になしうる案で整備する ●現庁舎は包帯工法により応急措置を施しており、一定程度のリスク回避をしているので仮設移転は考慮しない というものでありました。 しかしながら、新市長体制のもと、建て替えには、相当の期間を要するので、耐震性が不足する現本館・新館の仮庁舎を探し、一旦移転させることで、来庁される市民・働く職員にとり、不安感を払拭することが一番に必要なことである方針が示されました。その為、早期の新庁舎建て替えに於いて、実現可能性の高い計画案として示す重要性を鑑み提案されたのが、今回の議案であると認識しております。特別委員会において、 ①現本館・新館へ仮庁舎への移転関係経費については、 ア) 新たに 3 箇所に分散化する。かつ賃借した建物内でも部屋が分散していること。7～8 年間もの間仮移転による分散化が余儀なくされるが、来庁者のアクセスや市民向け業務サービスの低下などは大丈夫なのか？ 又、市民の役にたつ人がいる所＝市役所の仮庁舎に移転・分散化することに伴うメリットはあるのか？ イ) 賃借料が高いと感じるが、集約するなどしてコストダウンできないか？ ウ) 関連経費を庁舎建設基金で賄うとのことだが、基金の考え方や一般財源での考え方は

エ) 予定している開庁スケジュールに間に合うのか等、質問すると共に各委員の質疑を聴かせて頂きました。

これに対し執行部から、

ア) ウ) ●今回の仮移転により、現状より建物は分散するが、市民の利便性に資する機能配置をしっかりと検討する

●移転先は庁舎としての耐震性が確保され災害発生時、通常業務への復旧が早くなり業務継続が一早く可能となる

●建物は分散するが、窓口機能の集約が最大限図まれる

●仮移転を契機にペーパーレス化やデジタル化への新庁舎整備に向けた一つのステップとして取り組む為の一助としたい

●業務の集約とコストダウンを計っていく

イ) 仮移転の経費を基金より賄うことは、基金の目的に合致しているが、財源の検討が大変重要なので、賃貸料等に関しては、一般財源から当てるよう関係部局と連携していく

エ) 令和 14 年度開庁スケジュールを後送りすることは考えていない

など、答弁がなされました。

令和 9 年 3 月までに、移転先の設計及び改修を行い、仮庁舎への引越し、仮庁舎に移転してからの更なる市民サービス、窓口機能の集約など、市民サービス機能の低下が生じないように、実に多くの実行しなければならないことが示されました。「言うは易し、行うは難し」という言葉が頭をよぎりますが、ご答弁からは執行部の不退転の覚悟が伝わってきました。

②新庁舎建設場所を比較するプロジェクトチーム関連経費については、様々な項目で比較検討を行い、市民意見を踏まえ、第三者であるプロジェクトチームから建設候補地の客観的評価に資する意見をもらい、最終的に市議会と協議の上、建設場所を決定するという一連の経費です。

大変難しい判断となると思慮致しますが、執行部の提案を待ち、判断していきたいと考えます。

私たち会派は、これまで早期の庁舎建て替え、旧法務局跡地を現状の松戸駅周辺で抱えている諸問題を解決するためのまちづくり用地として購入することは賛成であるという点について、共通認識として議論してきました。その後、旧法務局跡地に本館・新館の建て替えを前提とする土地買収の議案が提出された時には、

●将来的な公共施設の集約・複合化を避けては通れないとすれば、新庁舎整備と新拠点ゾーン整備の当事業において、その方向づけを行うべきであること

	●単なる庁舎建て替えにとどまらない松戸駅周辺の活性化を目的としている事業の一つであるので、全体の事業成果を見極めるには、課題がまだまだ残されていること ●新拠点ゾーンの土地購入、松戸駅周辺の活性化に生かしていく、大きな目的をなし得る為、何が必要なのかを見極め、本市全体としての公共施設再編の考え方を踏襲することが何よりも必要であること などを指摘しながら、7つの課題のうち、4つの客観的課題が前進を診たので、早期庁舎建設を理由に賛成してきた経緯があります。今回、比較検討するに当たり、単なる比較検討するだけでなく、議論で指摘してきた課題も含まえながら、しっかりとした判断のできる内容として頂くことを要望致します。 いずれにしましても、十分な条件ではないものの、仮移転できる場所が松戸駅周辺に見つけられた機会を逃さず、早期新庁舎建設に向かって、市民や職員の命を守ることが最優先とした実現可能性の高い計画を示していると考えますので、優秀な本市職員の皆様の高い執行力に期待し、会派として今議案に賛成と致します。 皆様の満堂の御賛同をよろしくお願い申し上げます。
--	--